ワークシート　第１2回　チュータリングと倫理

問１　チュータリングの倫理規定（個人ワーク）

1. チューターリングの倫理規定について、あなたの所属機関のポリシーを調べましょう
2. １のポリシーがどの資料のどこに書いてあったかを挙げましょう
3. １のポリシーを、丸写しではなく自分なりの言葉で、具体例などを交えながら書き出しましょう。

※所属機関が倫理規定を定めていない場合は、ACTPの倫理規定を基に考えましょう。

問２　ハラスメントについての規定（個人ワーク）

ハラスメントについて、所属機関でのポリシーを調べて、該当する個所を挙げましょう。またそのポリシーを、自分なりの言葉で、具体例などを交えながら書きましょう。

※所属機関が倫理規定を定めていない場合は、ACTPの倫理規定を基に考えましょう。

ハラスメント：他者に「嫌がらせ」をすること。相手に対して不利益や損害、不快感をあたえたり、尊厳を損なったり、肉体的・精神的苦痛や困難をもたらす言動全般をさす。本人の意図より、相手がどう感じたかが重要となる。例：セクシャル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメント

問３　盗用・剽窃についての規定（個人ワーク）

盗用や剽窃について、所属機関でのポリシーを調べて、該当する個所を挙げましょう。またそのポリシーを、自分なりの言葉で、具体例などを交えながら書きましょう。

※所属機関が倫理規定を定めていない場合は、ACTPの倫理規定を基に考えましょう。

問４　倫理規定の応用（個人ワーク・グループワーク）

「ACTPにおける倫理規定」１～１０項目をよく読み、実際のチュータリングではどんな内容になるのかを考え、書き出し、共有しましょう。

問５　チュータリングと倫理（グループワーク）

1. 話し合いのテーマを「なんらかのハラスメント」「盗用・剽窃」「それ以外の倫理的規定に反する行為」にしぼりましょう
2. これまで、１の可能性がある状況に遭遇したことはありますか？　もしあればその状況と対応、またどうすべきかについて話し合いましょう。なかった場合は、そのような場面に遭遇したらどうするべきかについて話し合いましょう。

問６　グループワーク

「（映像資料）」をみて、以下の点を話し合いましょう。

※映像資料、もしくはシチュエーションと問いを用意する（未）

トレーニングのルーブリック

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **A** | **B** | **C** | **D** |
| 自分の言葉で具体的に書くことができている／論理的に書くことができている | 自分の言葉で書くことができているが、具体性や論理性に不足がある | 参考資料をほぼ書き写しただけである／単なる感想でしかない | 問いに対して適切な答えになっていない／一言で終わっている（短すぎる） |